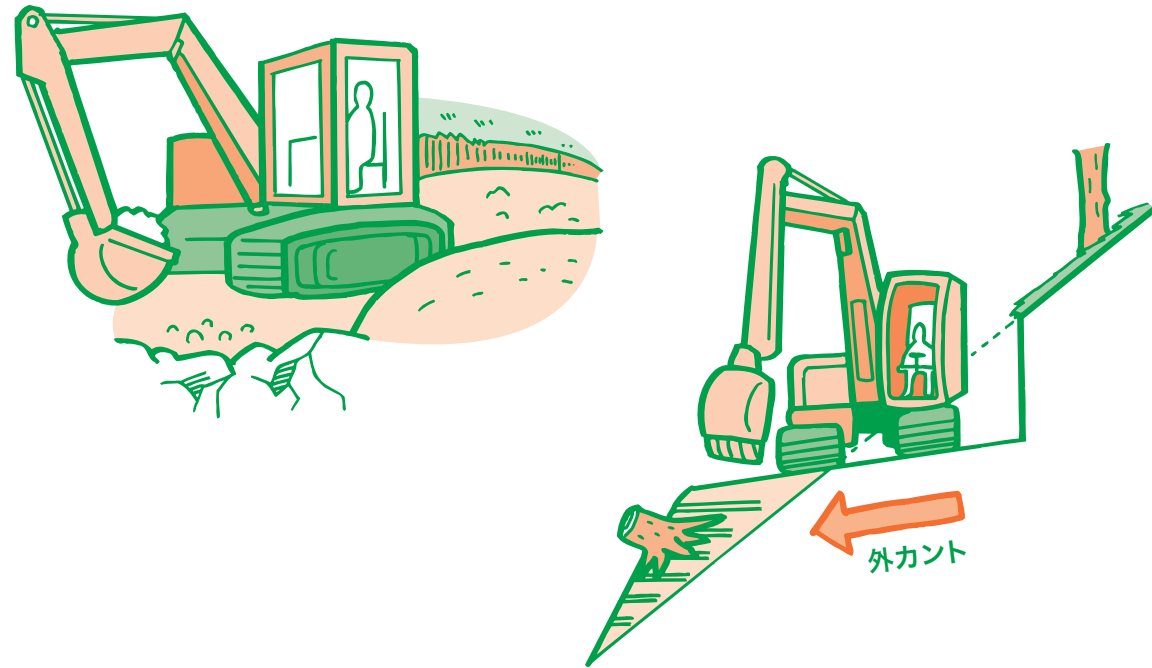


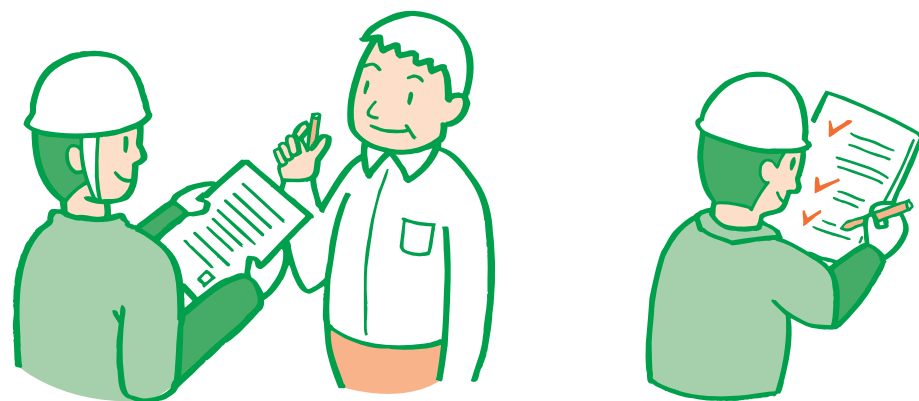
E 健全な事業活動



4. 事後評価

最後に、『森林収穫プラン』に沿って適切に作業が行われたかどうか、振り返ります。どこが良かったか悪かったか、皆で反省して、さらに良い仕事を目指しましょう。

- 所有者に、『森林収穫プラン』に沿って適切に作業が行われたことを確認してもらい、『森林収穫プラン』に署名を得ます。
- 『事後チェックシート』を使い、作業の計画から実行までが適切に行われたかどうかを点検し、次回からの作業の改善につなげます。



1. 労働安全衛生

作業の安全は言うまでもなく全てに優先します。日々気を抜かず、安全を第一に作業を行いましょう。

- 関係法令を守り、労働災害の防止、労働環境の改善に取り組みます。
- 現場には、作業主任者、特別教育修了者などの必要な有資格者がいなければなりません。
- 危険予知ミーティング、指差し呼称を日々の習慣とします。
- 新たな従業員や機械が加わる時はリスクアセスメントを行い、危険要因を洗い出し、取り除きます。
- 年齢が上がると、どうしてもいざというときの反応が遅れます。中高年者の安全には本人も周りも特に気を付けます。
- 新たな現場に入るときは、緊急連絡体制と救急用具の配備を改めて確かめます。
- 定期的に健康診断を受けるなど、日頃から健康維持に努めます。
- 安全教育や安全大会には積極的に参加し、労働災害の絶滅に向けて、意識の向上を図ります。

